



このマークをみた時に、あなたはどんな行動をとりますか？

このマークは、「聞こえ」が不自由なことを表す「聴覚障害者のシンボルマーク」です。

聞こえない人・聞こえにくい人とお話をするときには、メモ帳やスマートフォンのメール画面を使った筆談や、口元を見せてはっきり話すなどのコミュニケーションの方法に配慮をしましょう。

◆ 12月3日～9日は障害者週間です

「障害者週間」は広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的とした週間です。

「障害者に関するマーク」は、障害のある人が支援を必要としていることを、わかりやすく伝えるためのものです。障害の有無に関わらず、相手の意思を受け取り、お互いが尊重・協力し合えるよう心がけていきましょう。

国際シンボルマーク

世界共通のピクトグラム（絵ことば）です。



車いすを利用する人だけでなく、すべての障害がある方が、容易に利用できる建物・施設であることを示す。



視覚に障害のある方の安全やバリアフリーに考慮された建物・施設・機器であることを示す。

マークが表示されたものは、障害のある方が必要な時に利用できるよう、配慮をしましょう。

身体障害者標識・聴覚障害者標識

自動車に表示するマークです。



運転手が肢体不自由の障害のある方であることを示す。



運転手が聴覚に障害のある方であることを示す。

危険防止のやむを得ない場合を除き、マークを表示した車への幅寄せや割り込みはやめましょう。道路交通法の規定により罰せられます。

ヘルプマーク



義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、外見からわからなくても、援助や配慮を必要としていることを示す。

マークを身に着けた方を見かけた場合は、電車などで席を譲る、困っているようであれば声を掛けるなど、思いやりのある行動をしましょう。



◆ 町内のみなさんとの交流の場を用意しています ふれあいデイ

月2回（基本的に第1・第3水曜日）総合ふれあいセンターで開催する、気軽に集える交流の場です。町内在住の障害者の方とご家族を対象に、創作活動、おやつ作り、遠足など様々な活動しています。

ちょこっと

2カ月に1回、ご本人のペースで参加していただける、少人数で開催するサテライト事業です。興味のある方は、お気軽にご相談ください。

問い合わせ先 地域福祉課 福祉班 田岡・高岡

ふれあいセンター図書コーナーに 新刊図書が29冊入荷しました！



新刊図書（上記のほか）

- ◎彼岸花が咲く島／李 琴峰
- ◎医療の外れで／木村 映里
- ◎アンと愛情／坂本 司
- ◎貝に続く場所にて／石沢 麻依
- ◎今がわかる時代がわかる日本地図 2021 年版／成美堂出版編集部 編
- ◎るるぶ宇宙／林 公代
- ◎志麻さんの台所ルール／タサン 志麻 ほか

ふれあいセンター図書コーナー

- 場 所：ふれあいセンター1階待合ホール
- 受付時間：午前8時30分から午後5時15分まで
平日のみ（土日祝日は閉館）
- 貸し出し：ひとり5冊まで、期間は14日間以内

リクエストボックスを設置しています

読みたい本を、用紙に記入して、ボックスへ入れてください。
次回の新刊選書のときに参考にします。

※書籍貸出についてのお願い※

図書コーナーで貸し出している図書が、期限内に返却されていない場合があります。次に読みたい人のためにも、期限内に返却するようにしましょう。

問い合わせ先 教育委員会 人づくり班 笹岡